

大阪府市場だより



第407号 令和8年2月12日
発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1 水産棟3階）
連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
URL https://fu-ichiba.jp



絵：|カニ|

令和8年 年賀交歓会

1月5日(月)、午前8時30分
から管理棟7階講堂で、10名
のご来賓をはじめ約70名ご出
席のもと恒例の年賀交歓会が
開催されました。

市場協会三木博司理事長(大
阪北部中央青果(株)代表取締役
社長)から、「本年、再整備に係
る継続審議期間の最終年度に
突入するなか、府市場が、消費
者の皆様や出荷先の皆様から
信頼され選ばれる市場となり
得るよう、場内一致団結し諸問

題の検討、解決に取り組み」と
の挨拶があり、次いで吉村府知
事(原田府環境農林水産部長代
読)、はぎ原けい衆議院議員、足
立康史参議院議員からご祝辞
を頂戴しました。



足立参議院議員



はぎ原衆議院議員



原田府環境農林水産部長



三木市場協会理事長

他の皆様を含むご来賓をこ
紹介した後、川邊浩一常駐代表
者会議議長(株)うおいち常務執
行役員(株)北部支社長)の乾杯のご
発声により祝宴をはじめ、大西
のぶえ場長のご発声による万

■ご来賓(順不同)
衆議院議員はぎ原けい様、参議
院議員足立康史様、大阪府議
議員大野ちかこ様、同うらべ
馬様、同中野剛様、大阪府環
境農林水産部長原田行司様、同流
通対策室長乾真誠様、同流通対
策室市場・検査指導課長田中正
樹様、大阪府三島府税事務所長
古谷敏郎様、茨木市観光協会
長原田強様



大西場長



川邊常駐代表者会議議長

歳三唱をもって、盛会のうちに
お開きとなりました。

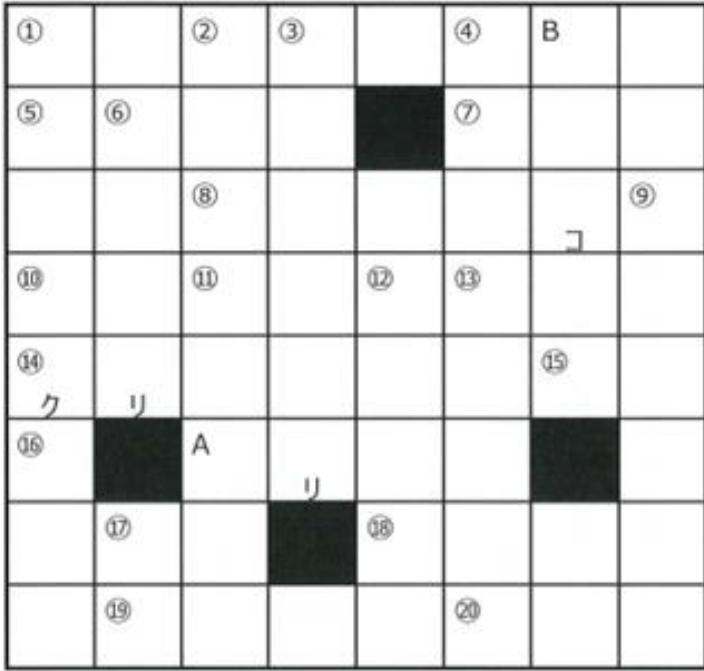
衛 生 検 査
食品クロスワードパズル
隠されたおせち食材は何!?

今回は新春特別企画!これまでに紹介した食品衛生・食品表示と、食品関連の用語を使ったクロスワードパズルです。

全てのキーワード(カナ)を埋めると、おせち料理の食材AとBが出現します。パズルを解いて正体を突き止めましょう! (正解は次号にて)

ヒント

- ① 当市場内の卸・仲卸業者には○○○○○営業許可又は届出が欠かせません
- ④ 卵や小麦など8品目を含む加工食品には食物○○○○ギー



- 表示が必要
- ⑤ 冬はノロ○○○○○対策が重要
- ⑦ ノロに有効なのは○○○○系薬剤
- ⑧ ○○○○だんごには醤油ベースの甘辛タシがかかっています
- ⑩ ○○○○○○○○○は美味しく食べられる期間の目安
- ⑭ 金運と勝負運を願うおせち料理、栗○○○○
- ⑮ 大阪を代表するコナモンです。まんまるの○○焼き
- ⑱ 豚肉の入った味噌汁
- ⑲ 健康を願うおせち料理の一種で、○○○○コーヒーなど



飲み物にもなります
 ⑳ ○○○○寿司の別名ははら寿司

タテのカギ

- ② ○○○○は令和5年3月から「特定原材料」に追加されました
- ③ 赤身魚に含まれる「スチン」が○○○○○に変換され、アレルギー様食中毒を起します
- ⑤ 今年の干支
- ⑥ 名前は○○○○○ダイですが、ススキの仲間
- ⑨ 手を洗ったら○○○○○で消毒しましょう
- ⑩ HACCPは衛生管理の認証ではなく○○○○
- ⑪ 魚が持つ浮力の調整器官。中華料理では高級食材
- ⑫ 「新鮮な」活きがいつことを富山県では○○○○○と言います
- ⑬ 生鮮食品の表示には名称と○○○○○が必要
- ⑯ 冬を代表する果物です。「コ」タツに○○○○
- ⑰ 鍋も刺身も美味しい魚で、下関では濁点をつけずに○○○と呼ばれます

【ヒント】
 Aは水産物、Bは野菜です。

左記のとおり、市場協会と衛検の共催で業務検討会を開催します。衛検で実施する検査等の業務説明に加え、知っておきたい食品衛生トピックス(水産:アニサキスとノロウイルスの生活環、青果:昨今の食品衛生法違反事例等)を紹介いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

食品衛生検査業務検討会を開催します

「水産仲卸」2/12(木) 11時〜組合事務所
 「青果仲卸」2/17(火) 12時〜組合事務所
 「青果荷受」2/20(金) 13時〜大果会議室
 「水産荷受」3/12(木) 10時〜うおいち会議室

初荷入荷量 (R8・1・5)

	前年	令和8年	
	数量(kg)	数量(kg)	前年比
野菜	440,300	579,700	131.7%
果実	136,000	124,400	91.5%
青果計	576,300	704,100	122.2%
生鮮	86,100	80,300	93.3%
冷凍	5,100	6,600	129.4%
加工	31,200	34,800	111.5%
水産物計	122,400	121,700	99.4%

《12月・単月》

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	11,776,336	113.0	3,078,696	101.8
	果実	5,128,793	107.9	2,419,602	94.1
	小計	16,905,129	111.4	5,498,298	98.2
水産物計	生鮮水産物	1,424,167	101.0	2,154,384	108.1
	冷凍水産物	247,317	94.4	643,837	101.4
	加工水産物	746,992	103.9	1,284,043	109.0
	冷凍食品	467,787	91.3	334,872	97.5
小計	2,886,263	99.4	4,417,136	106.5	
総計		19,791,392	109.5	9,915,434	101.7

市場取扱高

《4月〜12月・累月》

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	95,876,539	100.1	25,805,651	96.2
	果実	36,672,500	100.1	16,952,976	96.4
	小計	132,549,039	100.1	42,758,627	96.3
水産物計	生鮮水産物	12,035,195	102.2	14,012,128	105.4
	冷凍水産物	1,446,978	91.8	2,572,267	97.1
	加工水産物	5,897,101	100.0	8,872,805	104.5
	冷凍食品	2,968,302	87.9	1,967,207	95.2
	小計	22,347,576	98.8	27,424,408	103.5
総計		154,896,615	99.9	70,183,035	99.0

まぐろ初せり
& 水産新年互礼会

1月5日(月)、早朝4時15分からマグロの初せりが行われました。



また、4時30分から水産卸仲卸の新年互礼会が開催されました。水産組合阪本副理事長司会進行のもと、大水花木支社長が「経営環境は厳しいが、力を合わせて良い1年にしよう」との年始挨拶をされ、大西場長から祝辞をいただいた後、うおいち川邊支社長の発声による乾杯を行い、新春をよろこびあいました。

■再整備意見交換会
1月17日(土)、青果組合が恒例の新年互礼会に先立ち、府、青果卸2社、管理、水産組合による標記意見交換会を千里阪急ホテルで開催されました。西田理事長の開会挨拶に続いて、大西場長から、これまでの検討経過と、今後、当面の進行予定等の説明があり、以後、大果堀ノ内社長、北果島崎専務、管理センター宮前専務、そして、水産組合杉江理事長の順に、施設整備の内容等に関する報告が行われ、約2時間に及び熱い議論が展開されました。

青果組合
再整備意見交換会
& 新年互礼会



■新年互礼会
熱い議論の後はお酒を酌み交わしながら懇親が深められました。特に、今回は、水産組合から理事長、副理事をお迎えし、杉江理事長が恒例の力ラオク大会でトリを務められるなど明るく和やかなうちに2時間の宴がお開きとなりました。



恒例の茨木神社境内恵美須神社十日戎祭が1月9日(金)から3日間、執り行われ、例年同様、当市場から、供物を奉納し、恵美須講「二行様を場内にお迎えしました。供物は、大庄水産(株)と青果組合のご協力のもと、招福大まぐろ128kg、白菜・メークイン・玉ねぎ・りんご・みかん各5箱を奉納し、1月9日(金)午前7時20分から境内でお祓い

茨木
十日戎



を受け、大庄水産(株)山口社長と青果組合西田理事長が玉串を奉奠されました。同日10時50分には「二行様を場内にお迎えし、管理棟前、青果棟、近郷売場、水産棟の順に、太鼓と鉦の賑やかな響きと「商売繁盛で笹持つてこい！」の威勢の良い掛け声とともに巡行していただきました。個別訪問の希望先では、福娘様が福世を手渡してくださり、その場全員による一本締めで「招福来幸・商売繁盛」が祈念されました。



新年のご挨拶

大阪府中央卸売市場協会理事長 三木博司

新年、明けましておめでと
うございます。令和8年の年
頭にあたり、謹んで、新春の
お慶びを申し上げますと
もに、旧年中に賜りました温
かいご理解、ご支援に心より
深く厚く御礼を申し上げます。

昨年、令和7年は、昭和100
年、戦後80年、阪神・淡路大
震災発災後30年、さらには
福知山線脱線事故から20年

といった節目の一年でした。

そのような中で、一番の出来
事としましては、やはり、大
阪・関西万博の開催であった
と思います。「いのち輝く未
来社会のデザイン」をテーマ
に、様々な先端技術を目の当
たりにできうる場として、皆
様も、幾度となく、会場に足
を運ばれたのではないでし
ょうか。まさに、55年振りの
夢舞台であり、非常に大きな
成果を収められたことと思

います。

さて、私ども場内事業者に
とりまして、直面する最大の
懸案が、市場の建替え、再整
備の問題です。この件に関し
まして、12月4日に開催さ
れた当市場の運営取引業務
協議会におきまして、消費者
のご代表や生産地のご代表
に、私から「当市場にどのよ
うな期待をさせていただいて
いますか」とお尋ねしました
ところ、「食料を安定的に確

保するためには不可欠な社会
基盤として期待している」、
「優れた立地条件を活かし
て物流拠点として機能する
ことを大いに期待している」
とのお言葉を頂戴しました。

有難くもあり、身が引き締ま
る思いを致すお言葉でござ
いました。是非、ご期待に添
えるように努力を重ねてま
いりたいと思っております。
本年は、再整備に係る継続
審議期間の最終年度に突入
します。府市場が、消費者の
皆様や出荷先の皆様から信
頼され選ばれる市場となり
えますよう、場内一致団結し

諸問題の検討、解決に取り組
んでまいる所存です。
結びにあたり、「ご多忙の
中、私どもの年賀交歓会にご
出席を賜りましたご来賓の
皆様にご心より感謝申し上げ
ますとともに、今後とも、市
場協会、市場関係者に対し
まして、格段のご指導、ご支
援を賜りますようお願い願
い申し上げます。

皆様にとりまして、令和8
年が幸多く、実りある一年と
なりますことを心よりご祈
念申し上げます、年頭の挨拶とさ
せていただきます。



新年のご挨拶

大阪府知事 吉村洋文

新年、あけましておめでと
うございます。令和8年の新
春を迎え、謹んで新年のお慶
びを申し上げます。

市場関係者の皆様におか
れましては、日頃から府民へ
の生鮮食料品の安定供給に
多大なるご尽力をいただい
ておりますこと、この場をお
借りして厚く御礼申し上げ
ます。
昨年は、皆様のご支援・ご

協力を得て、大阪・関西万博
を成功裏に開催することが
できました。

国内外の2,900万人を
超える来場者が「いのち輝く
未来社会」を体感し、会場で
は連日、多くの皆様の笑顔と
感動があふれました。

また、万博をきっかけに、
関連投資や旅行者による需
要拡大が大阪経済に大きな
インパクトをもたらすなど、
様々な成果を得ることがで

きました。

今年も、こうした成果を糧
に、万博を機に芽吹いた「未
来社会」を彷彿とさせる新技
術を社会に根付かせ、大阪経
済をけん引する成長産業の
創出と大阪の更なる成長発
展につなげていきます。

さて、大阪府中央卸売市場
は、全国でとれる四季折々の
多様な生鮮食料品を、安心・
安全な状態で安定的に届け
るといふ重要な役割を担い、

これまで府民の健康と食を
支えてまいりました。

長期に渡る物価高騰や円
安の影響、深刻化する人手不
足、物流問題など、卸売市場
を取り巻く状況は依然厳し
いものがあります。こうした
なかにおいて、生産者、消費
者双方から選ばれる競争力
のある市場をめざし、市場の
活性化、機能強化に取り組む
とともに、その存在意義を廣
くアピールしていくことが
重要です。

大阪府中央卸売市場が、食
品流通の拠点として、今後も
府民の皆様にご安全、安心な生

鮮食料品を安定的に供給す
る機能を十分発揮できるよ
う、卸、仲卸をはじめとした
場内事業者の皆様、指定管理
者である大阪府中央卸売市
場管理センター株式会社と
力を合わせて、取り組んでま
いりますので、引き続き、よ
ろしくお願いいたします。

結びに本年が皆様にとっ
て実り多き素晴らしい年と
なりますことを祈念し、新年
の挨拶といたします。



新年のご挨拶

大阪府中央卸売市場長 大西のぶえ

新年あけましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

市場関係者の皆さまにおかれましては、日々の生鮮食料品の安定供給にご尽力いただき、感謝申し上げますとともに、平素から大阪府中央卸売市場の運営につきまして格別のご理解、ご協力を賜

り、厚くお礼申し上げます。

昨年の大阪・関西万博は、国内外から累計2,900万人を超える来場者を迎え、成り功裏に閉幕しました。民間投資の拡大や革新的技術の社会実装など、万博の成果が今後大阪の成長発展に寄与することを願って止みません。

一方で、長期に渡る物価高騰や円安の影響、深刻化する人手不足、物流問題など、卸売市場を取り巻く状況は依

然厳しいものがあります。

こうしたなかにおいても、生鮮食料品の流通における基幹的インフラとしての機能を維持するため、市場の機能強化、活性化に取り組むことが重要であると考えております。

当市場におきまして、喫緊の課題であった水産施設の低温化につきましては、昨年、新たに空調機の設置を行うなど、対策を講じてまいり

ました。

また、市場再整備につきましては、本年も引き続き、場内事業者の皆様と議論を進めてまいります。

さらに、本年は、水産資源の保護、漁業の振興と発展を目的とする第45回全国豊かな海づくり大会「魚庭(ななわ)の海おおさか大会」が初めて大阪府で開催されます。

同大会が、流通拠点である当市場の活性化の一助になることを期待しております。

将来世代に誇れる建替再整備に向けて

大阪府中央卸売市場管理センター(株)代表取締役社長 橋爪康至

明けましておめでとうございます。

昨年は「戦後80年」「昭和100年」という節目の年において、成功裏に終えた55年振りの大阪関西万博の開催、初の女性首相の誕生、10年振りのノーベル賞のダブル受賞、米価高騰、漢字1位になった「熊」による人身被害の増加、ネット文化を象徴する「エッホエッホ」等々各分野において次々と大きな変化が起こり、感動と戸惑いが交錯する記憶に残る年となりました。

市場においては原材料コストの上昇や天候不順の影響により不安定な供給となり、月次の変動が見られたものの、市場関係者の努力により取扱数量、取扱高とも辛うじて前年をキープすることができました。

新しい年を迎えましても相次ぐ物価高等により先行きの明るい景色は見えず、なお厳しい状況が続くものと見込まれますが、60年振りの丙午にあやかっ、変化をチャンスとして前向きに捉え、市場関係者のご協力をいただきながらハー

ド・ソフト両面から市場の活性化に取り組んでまいります。

折しも、令和8年度は第3期市場指定管理者として最終年度を迎えますことから、5年間の総仕上げとして市場関係者のニーズを踏まえ、スピード感を持って一層効率的、効果的な市場運営に努めてまいりますとともに、次期公募に当たりまして万全の態勢で臨んでまいります。

事業の推進に当たりましては、想定外の自然災害が各地で発生しているところ、管理センターにおきましては、災害時においても市場関係者

が業務に従事し、安心・安全な生鮮食料品を府民の台所に安定的にお届けする公的機能が維持できますよう防災備蓄を一層充実させますとともに、全国の市場で初めてとなるマンホール直結型の防災トイシを整備したところですが、新たに災害備蓄倉庫を整備するなど一層の充実を図ってまいります。

また、茨木市道2号線におけるトラックの慢性的な違法駐車を排除し、市場利用者等の安全確保を図るため、茨木市等と協議の上、ポストコーンを設置いたします。

市場の公益機能を内外に発信し、市場への理解を深めていただくことが重要です。市場見学会や大学連携事

府民の皆さまに安全、安心な生鮮食料品を安定的に供給できるよう、卸、仲卸をはじめとする場内事業者の皆さま及び指定管理者である大阪府中央卸売市場管理センター株式会社と力を合わせて、取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

結び、皆さまの益々の健康ご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

業等幅広く推進してまいりますほか、ステークホルダーのニーズや期待にこたえられるよう一層の創意工夫を凝らした管理運営業務に努めます。

最重要課題であります継続審議中の建替再整備につきましては、青果、水産両部門において諸課題の解消に向け鋭意協議を進めていただいているところですが、こうした検討状況を踏まえながら3月中旬にも仲卸組合の皆様にも加わっていただきまして「卸4社会議」を開催し、将来世代に誇れる市場の創造に向けて熟議してまいります。

今年も皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年のご挨拶とします。



コールドチェーンの一端を担う
（株）北部冷蔵サービスセンター
代表取締役社長 巽 計廣

新年あけましておめでと
うございます。

旧年中は場内の皆様方には
当社の業務運営にご理解、
ご協力を頂き誠にありがと
うございました、心より御礼

申し上げます。

さて昨年は大阪関西万博
の開催が危ぶまれましたが
周囲の心配をよそに大盛況
で終わりました、また関西ゆ
かりの大学出身の北川進



施設使用料は保留に
大阪府中央卸売市場管理センター(株)
専務取締役 宮前 茂

建替再整備の継続審議を
踏まえ、ハブ市場化等3本柱
の成長戦略の実現を目指し
つつ使用料を抑制するため、
規模縮小を含めた審議が進
められており、6月に集約
し、府において使用倍率を再

度算定、10月には業界に提
示される予定です。

その結果に注目しますが、
建設費の大半は企業債(借
金)で賄うところ、返済額に
大きなウエイトを占める債
券金利は既に当初想定値の

交通安全講習会

1月20日(火)、午前11時00
分から、30名出席のもと、茨
木警察署交通課交通総務係牧
野秀一様のご講演による標記
講習会を開催しました。

牧野様は、交通分野におけ
る豊富なご経験を有され、こ
の日は、府内の事故発生件数
や茨木署管内で生じた死亡事
故の態様や原因、そこから見

える車両運転の心得や行動規
範とともに、令和8年4月1日
施行改正道路交通法における
自転車に係る新たな反則行為
の内容等を丁寧に説明してく
ださいました。

また、啓発DVDを放映さ
れ、一旦停止線での停止や夜間
走行時のハイビームとロービ
ームの使い分けの重要性等に
ついて、映像を交え分かりやす
く解説してくださいました。

氏、坂口 志文氏がノーベル
賞を受賞され、奈良県出身の
高市 早苗氏が女性初の総理
大臣に選ばれるなど関西で
は話題の多い年でありまし
た。

しかし全世界では戦争や
紛争が各地で起き、また長く
続く円安の影響でエネルギー
価格の高騰による電気料
金の高止まり、及び輸入魚介

2倍以上の利上げになって
おり、これに建設材料費、人
件費等の高騰をスライドさ
せれば大きな期待は持てな
いと思われれます。

また、提示される使用倍率は
固定される訳ではなく、使用料
は新市場の完成時に府議会の
議決を経て最終決定され、その
間の建設材料費等の上振れや
国交付金、余剰地収入の下振れ
リスクは業界負担とされ、ま
た、使用料の算定根拠が開示さ
れませのでリスクヘッジが困

類の高騰による売れ行き不
振、さらに異常気象による天
然魚の減少など市場経由率
の減少や、人材不足などもあ
り当社を取巻く状況は依然
悪化しています。

そんな中で市場の再整備
に向けた議論が再開し、とり
わけ水産の方では営業冷蔵
庫をどうするか議論とな
り市場に営業冷蔵庫は不可

難な状況での決断となります。
また、使用料を巡る議論にお
いて、専ら使用倍率に焦点が当
てられ、現行の府市場の仲卸売
場の使用料が、再整備を終えた
他市場の使用料を含めても全国
第3位の高水準にあり、買荷保
管積込所の使用料が全国1位に
あるという事情が避けられてい
るようにも思われ、掛け算をす
ればどうなるのでしょうか。

こうした事情を踏まえ、再
整備を前提にしつつ、使用料
云々の問題は保留とし、再整
備に係る府との協定締結まで
の間、しっかりとした理論武
装でもって消費者団体始め府
議会各派の理解と協力をいた
だき、現制度の一般会計(税金
から市場会計への繰り出しも
含めた現実的な着地点を見い
出すべきと考えます。

避という意見が多い中、当社
としても市場冷蔵庫存続の
為に努めて参りますので開
設者様、管理センター様、卸、
仲卸各位様のご理解ご協力
の程よろしくお願い申し上
げます。

それを合意形成が困難
になれば、計画案をリセット
し民間収益施設等との合築
方式等新たな整備・運営手法
について再検討すべきと考
えますが、

を伝えるPR活動を行い、実践
的な学びを得る貴重な機会と
なりました。協力・緬大直売



梅花女子大学食文化学科 節分恵方巻

2月3日(火)、12年目を迎え
る産学連携の取組みとして、食

文化学科1年生が恵方巻のレ
シピ考案に取り組みました。
お客様のニーズや食材の特
性など、多岐にわたるアプ
ローチから生まれたアイデアの
中から、今年は「海老チリ」と
「海老タル」の2種類の味を
楽しめるハーフ2本セットが
商品化され、大水直売の8店
舗で販売されました。

当日は、大丸梅田店、大丸須
磨店、無印良品 京都山科店で
学生が店頭立ち、商品の魅力



梅花女子大学食文化学科1年生考案
海老チリ&海老タル恵方巻



変化への対応
株大水 執行役員
北部支社長 花木章男

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申しあげますと共に旧年中に賜りましたご厚情に御礼申し上げます。昨年は、地元大阪で万博が

開催され、予想以上の盛況に終えた事等、明るい話題もあつた一方で、世界各地での紛争は終焉が見えず、また、我が国も中国との確執が再燃する等、混沌の時代が続いて

います。我々水産業界においても、温暖化、天候不順による漁獲減少、為替の変動、諸物価の高騰等による影響が大きくなり、大変、厳しい一年となりました。ただ、この様な中でも府市場水産部は大阪府様のご支援により、温暖化対策として念願の水産売場の低温化設備が設置され、今後、当該

設備の年次効果UP対応を図っていきます。また、本年は、大阪府市場再整備検討の佳境の年にもなります。このように我々市場をはじめ社会を取り巻く環境は、世界規模での、変化が進む中、我々は、如何に、対応を図っていくのかを念頭に置

き、市場関係者の皆様と協力し、生鮮食料品の安定供給を目指してまいります。結び、本年も皆様方には変わらぬご支援ご指導をお願い申し上げます。皆様方の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭挨拶
大阪府青果卸売協同組合
理事長 西田景典

令和8年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は、日本列島に台風12号や大雨特別警報が発令されるような豪雨など自然

災害による被害が発生し、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました方々に謹んでお見舞い申し上げます。さて、昨年の10月に女性

初の総理大臣が誕生しましたが、高市首相は、1月23日に衆議院を解散し、1月27日公示2月8日投開票の日程で総選挙を行うと表明されました。自民党と日本維新の会の連立合意や、自らが掲げる責任ある積極財政一などの政策について国民の審判を仰ぐそうです。食品消費税2年間ゼロが今後、国民に恩恵を与えることを見極めたいです。本市場は施設の老朽化に

よる建直しの話し合いが令和6年度から3年据え置きとなりましたが、今後の市場のあり方検討会で、協議を継続しております。当組合としては、組合員の意見を取り纏めつつ、大阪府に建直し希望案を令和8年度6月頃に示し、令和9年度には、最終案を提示して、少しでもこの市場がより良い形で発展していきまます様に努めて参ります。

本年も、市場関係者とともに安全・安心な生鮮食料品の安定供給のため府民の信頼と期待に応える流通拠点としての役割を果たせるよう、より一層努力して参りたいと存じます。結びにあたりまして、本年が市場関係者の皆様方にとりまして、よりよい年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ
大阪府水産物卸協同組合
理事長 杉江茂樹

昨年は、前理事長・榎本昭弘氏より職務を引き継ぎ、私自身にとって生活の節目となる一年でした。市場では低温設備の導入など、市場全体の低温化に取り組み、十分と

は言えない部分もあります。が、一定の成果と意義を実感しております。これもひとえに開設者である大阪府、管理センター、水産卸組合の皆様のご理解とご協力の賜物

であり、改めて厚く御礼申し上げます。一方で、市場整備計画には依然として多くの課題が残りを増しています。昨年は水産関係で三社が廃業・倒産し、業界全体の苦境を痛感いたしました。漁獲量の減少や海水温上昇による漁場の変化などにより安定供給が難しく、相場や物量の不安定化も

続いています。こうした状況が市場全体の厳しさを生んでいることは否めません。私たちを含め業界全体が安定して商売を継続できることこそ、市場の活性化と再整備の最重要事項です。当市場の水産卸再整備が前向きに進んでいない現状は理解しておりますが、開設者には一定の方向性を示すことが求められます。その際には、水産卸

組合の皆様との判断と決断が不可欠です。厳しい環境下ではありますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。また、他市場や青果関係の皆様との温かいお声かけにも深く感謝申し上げます。結び、本年が市場関係者の皆様にとりまして、よりよい一年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



厳しい環境を乗り越えて
大阪北部中央青果(株)
代表取締役社長 三木博司

新年あけましておめでと
うございます。
謹んで新春のお慶びを申
上げますと共に、旧年中に
賜りました格段のご支援、ご
協力に心より厚くお礼を申
上げます。

昨年は年初からトランプ
米大統領就任や韓国での李
在明政権の発足、我が国でも
石破首相の退陣と高市新首
相の誕生等、内外で指導者が
交代し、新たな政策がスタ
トする年となりました。

海外での紛争を見ると、ロ
シアによるウクライナ侵攻
長期化や停戦合意後のガザ
地域の問題はじめ混乱する
中東情勢、更には年後半での
日中関係の悪化等、内外情勢
は益々予断を許さない状況
になっております。
経済面においては、トラン
プ関税の影響で輸出の伸び
悩みが懸念されるものの、A
I需要の拡大による設備投
資や、大阪・関西万博はじめ

インバウンド需要の好調さ
により年間を通しては堅調
に推移しました。
青果物の流通では、記録的
な猛暑でもはや「異常」とは
言えなくなってきた異常気
象の影響を受け生産量が減
少したことで、多くの品目で
引き続き前年比二〜三割値
上りする影響が出ました。
さて、今年の干支は「丙午
(ひのえうま)」で、「情熱・
決断力を象徴する」意味合い

を持つっているとされていま
す。
社員一同、弊社を取り巻く
厳しい環境に立ち向かう強
い意志を持って業績向上に
邁進する一年にしたいと思
います。
年頭にあたり、皆様のご健
勝、ご多幸をお祈り申し上げ
ますと共に、尚一層のご指導
ご鞭撻を賜ります様、お願い
申し上げます。



未来への創造
大果大阪青果(株) 専務取締役
北部支社長 酒井孝博

新年あけましておめでと
うございます。令和8年の新
春を迎え謹んでお慶び申し
上げます。

昨年を振り返りますと、1
月にトランプ氏がアメリカ
大統領に再選し「自国第一主

義」「関税」により世界経済
が振りまわされました。
又世界各地での紛争特に
ロシア・ウクライナ紛争は各
国が努力する中、収束の気配
が見えませんが、国内では、人
手不足による人件費・物流費

の上昇、又円安による輸入品
の価格上昇、コメ価格高騰等
により家計を苦しめ消費者
の節約志向が高まっている
ように思われる。このような
中、高市氏が日本初の女性首
相となり自公連立解消、日本
維新の会との連立となり政
権基盤は盤石ではないが、内
閣支持率が70%を超え「日
本復活」に対する強い期待の
表れではないかと思えます。

大阪・関西万博184日間、来場
者2,900万人を超え大盛
況で終了、関西の良さを世界
に発信が出来持続的成長に
つながると確信をしていま
す。
青果業界に於いては毎年
続く異常気象、生産者の高齢
化・後継者不足等産地の脆弱
化が懸念されますが、市場と
して食を守る唯一無二の存
在である事を自負し時代に

あった流通を構築してまい
ります。
市場再整備に関しては「夢
のある市場」として、立地条
件・広大な面積を活かし関係
各団体から支持され持続的
な市場発展の為に皆様方
と共に協力して参ります。今
後とも尚一層のご指導・ご鞭
撻賜りますようお願い申し
上げます。



課題へのチャレンジ
株うおいち 常務執行役員
北部支社長 川邊浩一

新年あけましておめでと
うございます。

令和8年の新春を迎え、
謹んで新年のお慶びを申し
上げます。

2025年を振り返りま
すと、トランプ政権による
不確実性、国内の内需主導
の緩やかな回復、労働力不
足による企業の生産性低下

や社会保障費の増大等の懸
念事項、市場の警戒感など
があり、国際的な関税リス
クと国内の物流高に揺さぶ
られながらも、緩やかな回
復傾向が見えた1年に思え
ます。
水産業界におきましては、
輸出の拡大とグローバル展
開、資源管理の強化、海洋環

境の変化と深刻な被害、次
世代養殖の普及とU・U漁
業撲滅に向けた水産流通適
正化法の運用強化がされた
1年でありました。
市場を取り巻く環境は、
物価高やコスト増に伴う売
上・利益確保が難しい状況
等ではありますが、北部市
場の皆様と一丸となり、市

場の再整備も含め、北部市
場をより魅力ある、より良
いものと出来るよう尽力致
しますので、関係者の皆様
には、引き続きご指導、ご鞭
撻を賜りますよう、お願い
申し上げます。